

令和元年度 第4回総合教育会議 参考資料

1	総合教育会議での協議事項への対応状況(個別事業)	
	①オリンピック・パラリンピック教育推進事業.....	1
	②東京2020オリンピック・パラリンピック学校連携観戦プログラムの概要.....	2
	③ラグビー聖地化推進事業.....	3
	④才徳兼備の人づくり推進事業.....	4
	⑤未来を切り拓く多様な人材育成推進事業.....	5
	⑥学びを拓げるICT活用関連事業.....	6
	⑦コミュニティ・スクール推進事業(県立学校).....	7
	⑧リカレント教育推進事業.....	8
	⑨「しずおか寺子屋」推進事業.....	9
	⑩日本語指導を必要とする子ども支援事業.....	10
	⑪特別支援学級支援事業.....	11
	⑫スクールロイヤー活用事業.....	12
	⑬生徒指導関連事業.....	13
2	総合教育会議の協議事項に関連する事業.....	14

① オリンピック・パラリンピック教育推進事業

(健康体育課)

1 目的

- ・東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、機運醸成を図り、その機運の中で子どもたちがスポーツに親しみ、進んで活動する児童・生徒を育成する。
- ・スポーツの価値への理解を深めるとともに、規範意識の涵養、国際・異文化理解、共生社会への理解等を育み、進んで平和な社会の実現に貢献できる人間を育成する。
- ・東京オリンピック・パラリンピック競技観戦、障害者スポーツ競技体験、教職員の実技研修を実施することで、「障害の有無に関わらずスポーツに親しむ生涯スポーツの振興」を推進する。
- ・東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、障害のある児童生徒が自発的にスポーツに取り組み、積極的に社会参加することで、共生社会を推進する。

2 事業内容

(単位：千円)

区 分	内 容	R 1 当初	R 2 当初 予算案
オリンピック・パラリンピック教育推進	オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業【国委託】 ○推進校におけるオリパラを題材とした授業の実施や選手招聘、関連書籍整備等	5,000	6,000
児童生徒を触発する実際のスポーツ観戦	○東京オリンピック・パラリンピック観戦 世界の一流スポーツを生で観戦し、体感する機会の創出	—	4,100
計		5,000	10,100

3 令和2年度事業概要

区 分	内 容
オリンピック・パラリンピック教育推進	○オリパラ教育推進校 (50 校予定) 令和元年度からの継続校に加え、新規推進校を令和2年3月までに決定。 ○推進委員会 令和2年4月・10月、令和3年2月の3回実施予定。 ○県内セミナー 令和2年4月に開催予定。
児童生徒を触発する実際のスポーツ観戦(新規)	○オリパラ観戦(県立特別支援学校11教場予定) 学校観戦プログラムに希望した11教場に、競技会場までの交通費を補助。 県内外2会場(伊豆サイクルスポーツセンター、国立競技場) バス26台、840人(児童生徒、引率者含む)

② 東京 2020 オリンピック・パラリンピック学校連携観戦プログラムの概要

(オリンピック・パラリンピック推進課)

1 概要

本県で開催される東京 2020 オリンピック・パラリンピック自転車競技に、県内の小・中・高・特別支援学校の児童、生徒等を招待する。

2 内容

(1) 対象種目等

区分	種目	日程	上限枚数
オリンピック	MTB	7月27日(月)、28日(火) 会場：伊豆マウンテンバイクコース	1,400枚
	ロード	7月26日(日)、29日(水) 会場：富士スピードウェイ	3,000枚
	トラック	8月3日(月)～9日(日) 会場：伊豆ベロドローム	1,400枚
パラリンピック	陸上	8月28日(金)～9月5日(土) 会場：オリンピックスタジアム(東京都)	2,400枚
	ロード	9月1日(火)～4日(金) 会場：富士スピードウェイ	1,000枚
	トラック	8月26日(水)～29日(土) 会場：伊豆ベロドローム	3,200枚
合計			12,400枚

(2) 対象者

小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校、専修学校高等課程(高等専修学校)、各種学校として認可を受けた外国人学校(留学生を対象とする日本語学校除く)に在籍している児童・生徒等(引率者も含む)

(3) 今後の予定

時期	内容
令和2年1月～2月	参加校の報告
令和2年5月～6月	静岡県あてに組織委員会からチケット到達
令和2年7月～9月	観戦

③ ラグビー聖地化推進事業

(ラグビーワールドカップ2019推進課)

1 概要

ラグビー文化の普及とラグビーワールドカップのレガシーを後世へ継承することにより、県内の競技人口の拡大や、ラグビーを通して県民がスポーツに親しむ機会を創出する。

2 事業概要

(単位:千円)

区 分	内 容	R2 当初 予算案	
ラグビー 文化 の継承	普及	普及・定着検討会の開催 県ラグビーフットボール協会の体制強化 ・事務職員の設置 競技人口拡大に向けた裾野拡大 ・タグラグビー指導者研修会の開催支援 ・エコパラグビースクールの開設支援 女子ラグビーの普及 ・太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ開催支援 ラグビーファンの拡大 ・トップリーグの観戦機会の提供 ほか	15,200
	ラグビー 精神の 継承	ラグビー教育の推進 ・小中学校における講演会、交流会及び実技指導 後世継承 ・ラグビー伝承本の制作し学校に配布 国際交流の推進 ・モンゴルとの青少年ラグビー交流 ほか	25,600
エコパ スタジアム の聖地化	ラグビーモニュメントの設置 ・9月末設置予定 日本代表テストマッチの開催支援 ・グラウンド拡張等の会場整備 ・シャトルバス運行等の交通輸送・警備 ほか 記念イベントの開催 ・ラグビーワールドカップ1周年記念イベント	145,200	
計		186,000	

④ 才徳兼備の人づくり推進事業

(総合教育課)

1 概要

教育を取り巻く環境の変化に対応するため、地域自立のための「人づくり・学校づくり」実践委員会に教育の長期的課題を調査・検討する小委員会を置き、施策提案機能を強化する。
また、世界・日本のリーダーとなる才徳兼備の人づくりや地域における才徳兼備の人づくりを推進する。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容	R2当初 予算案
実践委員会による才徳兼備の人づくり施策提案	<ul style="list-style-type: none"> ・実践委員会小委員会の設置 年間を通じて1つのテーマについて意見交換を行う。(年間5回程度) ・外部調査機関への調査委託の実施 ・総合教育会議・実践委員会の開催 ・教育振興基本計画評価 	9,324
才徳兼備のリーダーとなる人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・未来を切り拓くDream授業の実施 ・日本の次世代リーダー養成塾の実施 	3,124
地域における才徳兼備の人づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・人づくり推進員による地域懇談会開催 ・家庭教育支援員との連携強化 	2,552
	計	15,000

⑤ 未来を切り拓く多様な人材育成推進事業

(大学課)

1 概要

郷土を愛するとともに多様性を理解し、国際社会に貢献できるグローバル人材を育成するため、県内高等教育機関のグローバル化支援や、大学間連携による教育・研究機能の充実を推進する。

2 事業概要

(単位：千円)

	区 分	内 容	R2 当初 予算案
グローバル人材の育成	体制強化	ふじのくに地域・大学コンソーシアムの留学生支援専門人材の増員	25,050
	海外への戦略的展開	海外での静岡留学フェア、日本語教育機関向けの県内大学進学フェアの開催支援	
	留学生支援	ふじのくに地域・大学コンソーシアムを通じた生活・交流・就職支援	
	海外留学促進	<ul style="list-style-type: none"> ・産学官による学生の海外留学促進事業の実施 ・日本人学生向け海外留学説明会の開催 	
	国際学生寮整備	既存施設のリモデルによる整備	
	新たなグローバル人材育成プログラムの構築	初等教育から高等教育まで幅広いグローバル人材育成手法の検討・調査	
地域を支える人材の育成	ふじのくに地域・大学コンソーシアムへの支援	<ul style="list-style-type: none"> ・大学間連携による公開講座、単位互換授業の開催支援 ・地域課題の解決に取り組む大学の研究活動支援 ・高校・大学・企業等が連携して取り組む研究活動支援 ・ふじのくに地域・大学コンソーシアムの運営支援 	36,950
計			62,000

⑥ 学びを拡げるICT活用関連事業

(教育政策課)

1 概要

新しい時代に必要な言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力を有する人材を育成するため、タブレット端末、校内ネットワーク等の学校ICT環境を整備する。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分		内 容	予 算 額		
			R元.2月	R2当初	
新時代の学びを支える教育環境充実事業 (新規)	タブレット	・タブレット整備（1人1台） （県立高校中等部、特別支援学校 小中学部）	54,000	54,000	—
	校内LAN	・無線LANポイント整備 （全県立学校） ・タブレット用電源キャビネット 整備 （県立高校中等部、特別支援学校 小中学部）	584,000	584,000	—
		・中山間地校の通信環境改善	8,060	—	8,060
	実証研究	・ICT環境検証 ・遠隔教育システム検証 ・市町間共同調達検討	30,340	—	30,340
	小 計		676,400	638,000	38,400
学びを拡げる ICT活用 事業		・プロジェクタ、タブレット整備 （高校37校、特別支援学校20校） ・ICT支援員派遣による教員の ICTを活用した授業力向上 （48校）	199,200	—	199,200
計			875,600	638,000	237,600

⑦ コミュニティ・スクール推進事業（県立高等学校・特別支援学校）

（高校教育課・特別支援教育課）

1 概要

中央教育審議会答申（新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・共同の在り方と今後の推進方策について）を受け、全国で導入が進んでいる「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」について、令和2年度から県立学校において学校運営協議会を設置できるように、「静岡県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則（令和元年規則第1号）」を制定した。

2 令和元年度の取組

「県立学校におけるコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の導入に係るモデル的取組」として、県立高等学校及び特別支援学校でモデル校各3校を指定し、学校評議員で学校運営協議会の運営について検討するなど、コミュニティ・スクール導入に必要な体制整備について検証した。

○モデル校【高校】松崎高校、静岡城北高校、天竜高校

【特支】沼津視覚特別支援学校、静岡北特別支援学校南の丘分校、掛川特別支援学校

○研究内容

ア 学校運営協議会の周知

イ 学校運営協議会規則の検討

ウ コミュニティ・スクールコーディネーター（CSC）の理解

エ 研修会への参加

オ 先進取組校等への視察

【高校】神奈川県、岐阜県、千葉県 【特支】山口県、京都市等

○成果と課題

- ・多くの先進事例を学ぶことなどにより、各校の実態に合った学校運営協議会の設置が可能となった。
- ・学校運営協議会の形態をとることによって、学校と地域がつながるための方法について、地域の方々の御意見をいただきやすくなった。
- ・CSCの人選が困難な場合がある。

3 令和2年度の計画

学校運営協議会に設置を希望する県立学校に対して、教育委員会が指定する。令和元年度のモデル校各3校については、令和2年度中に指定する予定である。

令和2年度予算（新規）

コミュニティ・スクール推進事業費【高校】6,000千円【特支】2,600千円

4 今後の方向性

新学習指導要領に示された「社会に開かれた教育課程」の実現や学校と地域との協働が求められる中、各校の児童生徒や地域の実態に即した学校運営協議会の運営についての研修を実施し、準備ができた学校から順次広めていく。

⑧ リカレント教育推進事業

(大学課)

1 概要

県内産業界、大学及びふじのくに地域・大学コンソーシアム等と連携し、高等教育機関におけるリカレント教育（社会人の学び直し）の充実を推進する。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容	R2 当初 予算案
検討体制の構築	産業界、大学、県による教育プログラム検討会議の開催 <検討内容> 普及啓発のための具体的方法の検討 提供する教育分野・カリキュラム等の検討	1,210
ニーズ調査	県内企業・県民のニーズ調査 <対象> 県内企業3,000社、県民3,000人程度	6,490
計		7,700

⑨ 「しずおか寺子屋」推進事業

(社会教育課)

1 しずおか寺子屋

家庭における学習習慣を身に付けていない子供たちが、主体的に学習に取り組むことができるよう、地域の教育力を活用して放課後等における学習支援を実施する取組

2 概要

- (1) 公民館や学校の空き教室等の公共施設を利用し、地域住民や大学生の参画を得て、放課後や土曜日等における学習支援を実施する。
- (2) 地域住民や大学生等の参画にあたっては、地域学校協働本部等の仕組みを活用するとともに、県内大学や大学コンソーシアムとも連携する。
- (3) 平成 29 年度から 3 年間のモデル事業を実施。培った運営ノウハウ等の成果を踏まえ、令和 2 年度から実施主体を市町に移し、県内全域への拡大を図る。

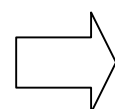
3 令和 2 年度事業計画

(単位：千円)

区 分	内 容	R2 予算案
「しずおか寺子屋」の普及・導入支援	<ul style="list-style-type: none"> ・寺子屋普及導入支援、学習支援推進研修会の開催等 ・学習支援スタートアップ講座の開催 ・県内大学、大学コンソーシアムとの連絡調整 	812
「しずおか寺子屋」の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・実施市町（9 市町）への運営支援 	4,988
計		5,800

4 全体計画

H29～31	R 2
○モデル事業の実施 (3 市)	○市町主体による実施 (9 市町)



実施市町の
更なる拡大

⑩ 日本語指導を必要とする子ども支援事業

(義務教育課)

1 概要

外国人児童生徒等が等しく学べる教育環境を整備するため、日本語指導を行う非常勤講師を配置する。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容	R2 当初 予算案
非常勤講師の配置	外国人児童生徒等に対する特別の教育課程を編成し、日本語指導を行うための非常勤講師を小・中学校に配置 ・配置人数 83 人	88,032
「やさしい日本語」普及促進	アドバイザー派遣 「やさしい日本語」の活用を推進するアドバイザーを学校に派遣し、研修会を開催	708
	翻訳機配備 外国人児童生徒及び保護者とのコミュニケーションを円滑に行うため、翻訳機を配備 ・70 台	3,696
支援員養成研修	県内市町が任用する支援員等の質の向上を図るための研修を開催 ・3会場×5回	3,364
計		95,800

⑪ 特別支援学級支援事業

(義務教育課)

1 概要

特別支援学級におけるきめ細かい指導・支援及び質の高い教育を実践するため、特別支援学級の多人数学級に非常勤講師を配置する。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容	R2 当初 予算案
非常勤講師の配置	知的障害特別支援学級及び自閉症・情緒障害特別支援学級の多人数学級を対象に、非常勤講師を配置 ・配置人数 61 人	61,821
特別支援教育 新任担当教員研修	特別支援教育の新任担当教員を対象に、教育課程編成や指導方法等の研修を開催	179
計		62,000

⑫ スクールロイヤー活用事業

(義務教育課・高校教育課・特別支援教育課)

1 概要

学校におけるいじめ等への対応のため、法務専門家への相談体制を構築し、学校の諸課題の早期解消、いじめ等の事案の未然防止に向けた取組等を充実する。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分		内 容	R2 当初 予算案
小・中学校 (義務教育課)	法律相談 体制整備	法律相談の実施 ・対象：市町教育委員会及び小・中 学校 ・回数：33 市町×3回	2,104
	いじめ 予防研修	法的側面からのいじめ予防研修 ・対象：各教育事務所 ・回数：2箇所×1回	48
	法令対応 の徹底	いじめ防止対策に対する助言 ・対象：各教育事務所 ・回数：2箇所×1回	48
	計		2,200
高等学校 (高校教育課) 特別支援学校 (特別支援教育課)	法律相談 体制整備	法律相談の実施 ・対象：高校、特別支援学校 ・回数：高校3地区×2件×16回 特支3地区×2件×8回	1,584
	いじめ 予防研修	法的側面からのいじめ予防研修 ・対象：高校 ・回数：10地区×2回	448
	法令対応 の徹底	いじめ防止対策に対する助言 ・対象：高校 ・回数：10地区×2回	668
	計		2,700
合 計			4,900

⑬ 生徒指導関連事業

(義務教育課・高校教育課)

1 概要

いじめ、不登校等の早期解決を図るため、きめ細かな相談体制や支援体制を確立する。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容	R2 当初 予算案
ハートフル サポート充実 事業 (義務教育課)	対象：公立小、中学校及び特別支援学校 ・スクールカウンセラーの配置 341 人工 ・スクールソーシャルワーカーの配置 66 人工 (全市町) ・不登校未然防止のための調査研究 ・生徒指導上の諸課題対策会議の開催等	366,000
生徒指導等推進 事業 (高校) (高校教育課)	対象：県立高校 ・スクールカウンセラーによる広域相談体制構築 25 人工 ・スクールソーシャルワーカーによる広域相談体制構築 2 人工 ・学校支援心理アドバイザーによる巡回相談 8 人工 ・いじめ問題等対策連絡協議会の設置運営 ・精神科医への相談体制の整備 ・医療の専門的立場からのアセスメント・判断に 基づく個別生徒への対応や支援についての助 言・指導 ・個別の教育支援計画、個別の指導計画につい ての助言・指導 ・保護者からの相談等への対応についての助言・ 指導	37,738
	計	423,538

2 総合教育会議の協議事項に関連する事業

1 「知性を高める学習」の充実

番号	事業名	事業概要等	R2 予算案 (千円)
1	学びを広げるICT活用事業 【教育政策課】	・ 県立高校、特別支援学校におけるプロジェクタ・タブレット端末の整備 (令和3年度までに全校整備予定) ・ ICT支援員の派遣	199,200
2	ICT教育推進事業 【教育政策課】	県立学校パソコン教室機器更新	3,408
3	学校情報化推進事業 【教育政策課】	県立学校校務用パソコン更新及び校務効率化のためのシステム運用経費	302,819
4	新時代の学びを支える教育環境充実事業 【教育政策課】	・ 義務教育段階の児童生徒に対するタブレット端末の段階的整備及び県立学校における校内通信ネットワークの整備 ・ ICTを活用した先進的な教育の実践研究	38,400
5	静岡式35人学級編制 【義務教育課】	国の施策による小1、小2に加え、小3～6年、中1～3年による静岡式35人学級編制を実施	国加配、 県単独措置 教員数 108(人)
6	小中学校学習支援事業 【義務教育課】	・ 学び方支援非常勤講師の配置 ・ 学び方支援サポーターの配置	135,400
7	魅力ある学校づくり推進事業 【高校教育課】	・ 技芸を磨く実学の奨励 ・ 知性を高める学習の充実 ・ グローバル教育の推進 ・ 新学科の設置研究	85,000
8	補習等のための指導員等派遣事業 【高校教育課】	基礎学力の確実な定着を図るため外部人材等を活用した学習支援を実施	15,700
9	「読書県しずおか」づくり総合推進事業 【社会教育課】	・ 県高等学校ビブリオバトルの実施 ・ 県子ども読書アドバイザーフォローアップ講座の開催 ・ 県読書がトブックによる読書活動の啓発	2,419
10	私立小中高経常費助成 【私学振興課】	特別配分枠を設け、社会人教員の活用や職業体験、ボランティア等の取組に応じ加算	14,145,500

2 「技芸を磨く実学」の奨励

番号	事業名	事業概要等	R2 予算案 (千円)
1	地域産業を支える実学奨励事業 【高校教育課】	<ul style="list-style-type: none"> ・「ふじのくに実学チャレンジフェスタ」の開催 ・最新設備の活用による実践的専門教育の実施 	125,300
2	実学推進フロンティア事業 【高校教育課】	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的職業人を育成するための国事業採択校への支援 ・産業界からの特別教諭の招請等 	35,000
3	次代を担う人材育成研修事業(うち「地域学」推進事業) 【高校教育課】	地域を理解し、地域に貢献する人材を育成するため、伊豆ジオパーク、富士山等、学校周辺地域の特色を生かした学習活動を推進	次代を担う人材育成研修事業の一部
4	スポーツ人材活用推進事業(人材バンク) 【健康体育課】	指導者不足の中学校、高等学校の部活動及び地域スポーツ教室等へ優秀な指導者を派遣するため、スポーツ人材バンクを活用し、スポーツの多様化と充実を図る	11,015
5	スポーツ人材活用推進事業(部活動指導員配置推進事業) 【健康体育課】	部活動の一層の充実を図るため、地域のスポーツ指導者を学校に派遣	53,246
6	オリンピック・パラリンピック教育推進事業 【健康体育課】	<ul style="list-style-type: none"> ・オリ・パラを題材とした授業の実施や選手招聘(50校を指定) ・オリ・パラ観戦を希望する特別支援学校のバスを借上げ(11校、26台) 	10,100
7	舞台芸術センター事業費助成 【文化政策課】	静岡県舞台芸術センター(SPAC)の運営に対する助成	245,000
8	ふじのくに芸術回廊創出事業(うちふじのくに子ども芸術大学運営事業) 【文化政策課】	第一線で活躍するアーティスト等による体験・創造講座及びグランシップ等での学校単位での鑑賞機会の提供	14,000
9	子どもが文化と出会う機会創出事業 【文化政策課】	将来を担う子ども達を対象に、県内各地の学校やホールを訪問し、音楽及び演劇公演等を開催するほか、未就学児が親子で楽しめるコンサートを開催	99,000
10	美術館運営事業 【文化政策課】	広く県民に美術作品の鑑賞と創造活動の場を提供	611,685
11	グランシップ管理運営事業 【文化政策課】	グランシップ等において、広く県民に文化芸術の鑑賞機会等を提供	851,400
12	ふじのくに地球環境史ミュージアム管理運営事業 【文化政策課】	広く県民に自然史と環境史に係る調査研究成果及び学びの場を提供	235,203
13	体験学習・出前講座 【文化財課】	埋蔵文化財センター職員がセンター、又は学校に出向き、歴史学習及び体験学習を実施	管理運営費の一部

番号	事業名	事業概要等	R2 予算案 (千円)
14	「富士山」後世への継承推進事業(うち富士山万葉集関係経費) 【富士山世界遺産課】	富士山万葉集の印刷(増刷) ※富士山万葉集は、富士山世界遺産センターで活用	100
15	「富士山」後世への継承推進事業(うち富士の国づくりキッズ・スタディ・プログラム関係経費) 【富士山世界遺産課】	浮世絵を使った社会科教材を通じて、小学生に富士山の文化的価値を伝え、富士山に恥じるところのない人づくりを行う	1,200
16	富士山世界遺産センター管理運営事業 (うち「伝える 交わる」) 【富士山世界遺産課】	富士山世界遺産センターにおいて、世界遺産富士山に関する講座や展示などによる情報発信を行う	73,627
17	私立小中高経常費助成 (再掲) 【私学振興課】	特別配分枠を設け、社会人教員の活用や職業体験、ボランティア等の取組に応じ加算	14,145,500
18	競技力向上対策事業 【スポーツ振興課】	国民体育大会などの国内主要競技会で活躍するアスリートの育成と指導者の育成及びアスリートの雇用支援	358,000
19	2020東京オリンピック・パラリンピック「ふじのくに」スポーツ推進事業 【スポーツ振興課】	指定強化選手が強化に要する自己負担額に対する一定の割合を補助	50,000
20	東京2020オリンピック・パラリンピック自転車競技開催推進事業(うち、学校連携観戦プログラム) 【オリンピック・パラリンピック推進課】	県内の小・中・高・特別支援学校児童、生徒等の自転車競技への観戦招待	23,000
21	ラグビー聖地化推進事業 【ラグビーワールドカップ2019推進課】	・ラグビー精神継承のため、体験授業等を実施 ・大会の記憶継承のため、ラグビー伝承本制作、配布 ・ラグビーを通じた青少年の国際交流を実施 等	186,000
22	障害者スポーツ振興事業費助成(うち障害者スポーツ応援隊派遣事業) 【障害者政策課】	本県ゆかりのリオパラリンピック出場選手により結成された「障害者スポーツ応援隊」による、特別支援学校等での交流・体験会	3,055
23	障害者スポーツ振興事業費助成(うち普及啓発イベント) 【障害者政策課】	パラリンピック競技を中心とした障害者スポーツの体験会等の開催	2,300
24	障害者文化芸術活動振興事業 【障害者政策課】	「県障害者文化芸術活動支援センター(みらーと)」の運営、県障害者芸術祭の開催等	35,300

番号	事業名	事業概要等	R2 予算案 (千円)
25	「食の都」づくり推進事業 【マーケティング課】	多彩で魅力ある県産食材を積極的に活用する「ふじのくに食の都づくり仕事人」等を通じた、意識啓発、情報発信等	18,600
26	次世代ものづくり人材育成事業 【労働雇用政策課】	小学生が現場で体験学習を行うモデル事業や小中学校へのガイドブック配付、静岡ホビーショーへの小中高生の招待を通じ、産業の現場で「技芸を磨く実学」やプロの職業人から学ぶ体験機会を提供	5,400
27	働き方改革推進事業 【労働雇用政策課】	セミナーやアドバイザー派遣により、働き方改革や、女性、シニア、外国人などの多様な人材が活躍できる職場づくりを支援	20,600
28	しずおかジョブステーション運営事業 【労働雇用政策課】	学生、若者等に対する就職相談やセミナーを実施	59,675
29	インターンシップ等推進事業 【労働雇用政策課】	学生の就業意欲の醸成を図るため、インターンシップ等を促進	10,000
30	障害者職場定着支援事業 【労働雇用政策課】	障害のある人の職場定着を支援するため、ジョブコーチを派遣するとともに、企業内ジョブコーチを養成・強化する	46,300
31	障害者雇用企業支援事業 【労働雇用政策課】	障害のある人の求人開拓からマッチングまでを一元的に支援する障害者雇用推進コーディネーター等を配置	74,400
32	技能の場力強化事業 【職業能力開発課】	<ul style="list-style-type: none"> ・技能マイスターを学校へ派遣し、講話・実演等を行う出前講座の実施 ・「現代の名工展」の開催 ・技能グランプリ・技能五輪全国大会・若年者ものづくり競技大会選手の育成強化 	24,500
33	職業能力開発総合推進事業 【職業能力開発課】	<ul style="list-style-type: none"> ・技術専門校、あしたか職業訓練校の若年者訓練を実施 ・技術専門校における在職者訓練、離転職者訓練を実施 	201,212
34	生産性向上職業訓練事業 【職業能力開発課】	地域企業の成長産業分野への事業展開を促進するため、生産部門の技術者を対象とした在職者訓練を実施	12,000
35	技術専門校障害者再就職支援事業 【職業能力開発課】	技術専門校等が事業主や民間訓練施設等に委託して、障害のある人の態様に応じた職業訓練を実施	101,572
36	離職者等再就職支援事業 【職業能力開発課】	技術専門校が民間教育訓練機関等に委託して、求人・求職ニーズに合った訓練を実施	613,997

番号	事業名	事業概要等	R2 予算案 (千円)
37	技術専門校等施設改修事業 【職業能力開発課】	技術専門校・あしたか職業訓練校の改修を実施	105,154
38	職業能力開発短期大学校整備事業 【職業能力開発課】	短期大学校の設置のための訓練機器整備、建築工事等	4,191,000
39	工業技術研究所管理運営 【商工振興課】	試験研究の連絡調整、関係団体、国及び独立行政法人の研究機関等との連携、研究成果の広報、研究員の研修等を行い、本県産業の発展に寄与する高度技術の開発と現場への迅速な普及を図る	69,945
40	農林畜産技術研究所管理運営 【農業戦略課】	試験研究の連絡調整、関係団体、国及び独立行政法人の研究機関等との連携、研究成果の広報、研究員の研修等を行い、本県産業の発展に寄与する高度技術の開発と現場への迅速な普及を図る	176,368
41	農林大学校専門職大学移行事業 【農業ビジネス課】	農林大学校の専門職大学への移行を推進するため、新校舎や新学生寮等を整備	1,856,190
42	農林環境専門職大学管理運営 【農業ビジネス課】	農林業経営及び生産に関する実践的な知識・技術を中心とした教育研究を行うため、大学を管理運営する	209,535
43	農業高校におけるAI学習支援システム導入支援事業 【農芸振興課】	栽培技術を見える化するAI (Agri Infoscience ; 農業情報科学) による学習教材を作成し、生徒の技術習得を支援	5,000
44	水産技術研究所管理運営 【水産振興課】	試験研究の連絡調整、関係団体、国及び独立行政法人の研究機関等との連携、研究成果の広報、研究員の研修等を行い、本県産業の発展に寄与する高度技術の開発と現場への迅速な普及を図る	74,526
45	漁業高等学園管理運営、漁業高等学園庁舎管理 【水産振興課】	全国唯一の高度漁業専門校である漁業高等学園において、実技訓練を多く取り入れた実践教育を行い、即戦力となる漁業者を育成	37,895
46	建設産業担い手確保・生産性向上支援事業 【建設業課】	静岡どぼくらぶ講座 (建設現場体感見学会、親子インフラツーリズム、各種出前講座等) による建設産業の理解促進、新技術交流イベントの実施による建設産業の生産性向上	10,000

3 学びを支える魅力ある学校づくりの推進

番号	事業名	事業概要等	R2 予算案 (千円)
1	スクール・サポート・スタッフ 配置事業 【義務教育課】	教員の多忙化解消のため、事務作業等を代行する地域の 人材配置 ・スクール・サポート・スタッフの配置	256,500
2	幼児教育連携推進事業 【義務教育課】	・幼児教育に携わる教職員の研修会の実施 ・市町や園、アドバイザーの課題解決に向けた幼児教 育支援員の配置 ・公立幼稚園等へのICTの助成	7,291
3	特別支援学級支援事業 【義務教育課】	小中学校における特別支援教育の充実を図るため、多 人数の特別支援学級に非常勤講師を配置	62,000
4	コミュニティ・スクール推進 事業 【義務教育課】	・導入に向けた市町訪問等 ・外部人材・市町担当指導主事等の研修 ・コミュニティ・スクールディレクターの配置による 補助	8,339
5	コミュニティ・スクール推進 事業 【高校教育課】	学校内外の教育力向上のため、家庭や地域等とともに 子どもを育てていくという視点に立ち、地域住民等と 学校が協働する体制（コミュニティ・スクール制度） を構築する	6,000
6	コミュニティ・スクール推進 事業 【特別支援教育課】	学校内外の教育力向上のため、家庭や地域等とともに 子どもを育てていくという視点に立ち、地域住民等と 学校が協働する体制（コミュニティ・スクール制度） を構築する	2,600
7	特別支援学校外部専門員活用 事業 【特別支援教育課】	就労促進専門員の配置	7,440
8	地域学校協働活動推進事業 【社会教育課】	・地域学校協働本部の設置や放課後子供教室の実施 促進 ・学校を核とした地域づくりを目指した体制整備	49,300
9	私立幼稚園障害児教育費助成 【私学振興課】	障害児が2名以上在籍する私立幼稚園等に対し助成	308,112
10	私立幼稚園経常費助成 【私学振興課】	特別配分枠を設け障害児が1名在籍する私立幼稚園に 対し加算	4,236,700
11	私立特別支援学校教育費助成 【私学振興課】	特別な支援を必要とする児童・生徒の就学機会の確保 等を図るため私立特別支援学校に対し助成	65,320

番号	事業名	事業概要等	R2 予算案 (千円)
12	認定こども園等整備事業費助成 【こども未来課】	認定こども園の創設等を行う市町に対する助成	1,555,000
13	保育士等確保対策事業 【こども未来課】	保育人材確保のための無料職業紹介・相談などの事業を実施するほか、出張相談会の開催や学生向け現場体験実習を実施	29,400
14	保育士等キャリアアップ研修事業 【こども未来課】	専門性の高い指導的役割を担う保育士の養成を目的とした、処遇改善の要件である研修を実施	24,700
15	保育士等働き方改革推進事業 【こども未来課】	保育所等における勤務環境改善の支援のため、管理者向けの保育士の働き方改革研修と施設における勤務環境改善のコンサルティングを実施	5,100
16	保育士試験合格応援事業 【こども未来課】	保育士試験の直前に、筆記試験対策の集中講座を実施	4,200
17	障害者働く幸せ創出事業 【障害者政策課】	「障害者働く幸せ創出センター」を拠点として、障害のある人の働くことに関する総合的支援を実施	49,095
18	障害者就業・生活支援センター (生活支援等事業) 【障害者政策課】	障害のある人に対して、自立した就業生活の実現を図るため、就業面及び生活面での一体的な支援を実施	38,928
19	知的障害者居宅介護職員養成 研修事業 【障害者政策課】	知的障害者が居宅介護従事者などの福祉の担い手となるように養成研修会を県内5か所で開催	9,000

4 グローバル人材の育成

番号	事業名	事業概要等	R2 予算案 (千円)
1	青少年の国際交流推進事業 【教育政策課】	<ul style="list-style-type: none"> ・日中青年代表交流発展事業 ・モンゴル高校相互交流事業 ・モンゴル教員相互派遣事業 	13,721
2	しずおか型英語教育充実事業 (小・中) 【義務教育課】	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校外国語教育の指導体制の充実 ・指導人材に応じた研修の実施 ・小中高等学校の連携(静岡県英語指導力向上事業) 	3,355
3	グローバル人材育成事業 【高校教育課】	創設した基金を財源として、高校生等の海外留学への支援、海外インターンシップの実施等	40,000
4	世界にはばたく人材育成事業 【高校教育課】	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生の留学支援 ・国際競争力を身に付けたグローバルリーダーの育成 ・外部専門機関と連携した英語指導力向上事業 	28,620
5	多文化共生推進事業、県民国際理解推進(うち、国際交流員(CIR)の活用) 【多文化共生課】	国際交流員が県内小中高校等へ出張し、交流員の母国の文化や暮らしを子供たちに紹介	341
6	多文化共生推進事業(うち、ふじのくに留学生親善大使) 【多文化共生課】	県民との交流活動に意欲がある県内大学等に在籍する留学生を親善大使に委嘱	1,038
7	未来を切り拓く多様な人材育成推進事業 【大学課】	県内大学のグローバル化支援、外国人留学生の受入促進や交流支援、日本人学生の海外留学促進等	62,000
8	私立学校外国語教育支援事業費助成 【私学振興課】	私立学校の国際化の推進とグローバル人材の育成を図るため、JET-ALTを配置する私立学校に対し助成	9,600
9	私立小中高経常費助成(再掲) 【私学振興課】	特別配分枠を設け、国際交流活動や外国人教員の雇用等の取組に応じて加算	14,145,500
10	私立各種学校運営費助成 【私学振興課】	義務教育に準じる教育を行う外国人学校の運営費助成	22,204
11	空港定期便拡充促進事業(うち教育旅行促進事業) 【空港振興課】	富士山静岡空港利用促進協議会教育旅行委員会において、教育旅行による富士山静岡空港の利用促進を図る	11,000

5 イノベーションを牽引する人材の育成

番号	事業名	事業概要等	R2 予算案 (千円)
1	高校生アカデミックチャレンジ事業 【高校教育課】	<ul style="list-style-type: none"> ・大学での研究活動の実施 ・国際科学オリンピック等への参加促進等 	3,500
2	未来を切り拓くDream授業(才徳兼備の人づくり推進事業内) 【総合教育課】	将来日本や世界で活躍する人材を育成するため、中学生を対象に一流の講師から講義等を実施	2,000
3	ふじのくにICT人材育成事業 【産業イノベーション推進課】	本県の経済発展を支える上で重要な役割を担うAI、ICT人材の確保・育成の推進	89,100

6 高等教育機関の機能強化

番号	事業名	事業概要等	R2 予算案 (千円)
1	高校生アカデミックチャレンジ事業(再掲) 【高校教育課】	<ul style="list-style-type: none"> ・大学での研究活動の実施 ・国際科学オリンピック等への参加促進等 	3,500
2	静岡県立大学支援事業 【大学課】	静岡県公立大学法人の運営に係る経費に対して運営費交付金等を交付	4,991,000
3	静岡文化芸術大学支援事業 【大学課】	公立大学法人静岡文化芸術大学の運営に係る経費に対して運営費交付金等を交付	1,730,000
4	未来を切り拓く多様な人材育成推進事業(再掲) 【大学課】	ふじのくに地域・大学コンソーシアムへの支援、学術フォーラムの開催など、大学間連携の推進や学術の振興	62,000

7 地域ぐるみの教育の推進

番号	事業名	事業概要等	R2 予算案 (千円)
1	「しずおか寺子屋」推進事業 【社会教育課】	大学生等の地域人材を活用した「しずおか寺子屋」学習支援の推進	5,800
2	地域における通学合宿推進事業 【社会教育課】	異年齢集団で共同生活を体験する通学合宿の実施推進	8,071
3	官民連携家庭教育支援事業 【社会教育課】	<ul style="list-style-type: none"> ・企業等に「家庭の日」設定促進 ・企業内家庭教育講座実施 ・家庭教育支援推進企業表彰 	191
4	みんながつながる家庭教育推進事業(家庭教育支援員) 【社会教育課】	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育支援員の養成 ・家庭教育支援員のフォローアップ研修の開催 ・家庭教育支援チームによる家庭教育支援の実施 	1,725
5	家庭教育支援情報発信事業 【社会教育課】	<ul style="list-style-type: none"> ・「ケータイ・スマホルール」カレンダーの作成、配布 ・「ケータイ・スマホルール」アドバイザーの養成 ・小中学校ネット安全・安心講座の開催 	784
6	青少年対策総合推進事業(子ども・若者計画) 【社会教育課】	<ul style="list-style-type: none"> ・困難を有する子ども・若者を対象とした支援団体等による合同相談会の開催 ・支援団体等の情報提供 	540
7	才徳兼備の人づくり推進事業 【総合教育課】	<ul style="list-style-type: none"> ・総合教育会議等を開催し、社会総がかりの教育の実現を図る ・未来を切り拓くDream授業実施 ・人づくり推進員が園児、児童の保護者や地域住民に対し、子育てやしつけ等に関する助言等を行う 	15,000
8	リカレント教育推進事業 【大学課】	産学官連携によるリカレントプログラム構築に向けた検討、ニーズ調査	7,700
9	消費者行政総合推進事業 【県民生活課】	県民生活センターの職員、相談員による消費者被害防止及び消費者教育の出前講座の実施(予算額の内数)	75,343
10	消費生活関係団体事業費助成 【県民生活課】	消費者団体による消費者被害防止及び消費者教育の出前講座の実施(予算額の内数)	6,290
11	消費者行政強化促進事業 【県民生活課】	消費者教育講師による消費者被害防止及び消費者教育の出前講座の実施(予算額の内数)	107,100
12	NPO推進事業 【県民生活課】	協働に関する情報の発信、NPO法人の組織運営基盤の強化支援、幅広い県民を対象とする社会貢献活動体験プログラム等を実施(予算額の内数)	26,334

番号	事業名	事業概要等	R2 予算案 (千円)
13	地球にやさしい“ふじのくに” 推進事業(うち、こども環境作 文コンクール) 【環境政策課】	小中学生対象の環境をテーマとする作文コンクールの 開催	387
14	地球温暖化推進対策事業(う ち、ふじのくにCOOLチャレンジ の推進) 【環境政策課】	温暖化対策アプリ「クルポ」及び子どもたちがリー ダーとなって家庭で温暖化防止に取り組む「KIDS」事 業	6,300
15	県民参加の森づくり・緑化推進 事業 【環境ふれあい課】	県民参加の森づくり及び緑化の推進	4,160
16	自然ふれあい施設管理運営 【環境ふれあい課】	県内11箇所の自然ふれあい施設等の維持管理、運営	22,900
17	自然ふれあい施設管理運営Ⅱ 【環境ふれあい課】	「静岡県立森林公園森の家施設」「静岡県立森林公 園」「静岡県県民の森施設」の管理運営における指定 管理者に係る経費	102,770
18	食ロス削減推進事業 【廃棄物リサイクル課】	県民に食品ロス削減に向けた啓発事業を実施	1,000
19	水資源企画調整事業(うち、水 の出前教室) 【水利用課】	県職員が小学校に出向き、水資源の重要性や水質保全 の認識を啓発するための出前講座を実施	164
20	水資源企画調整事業(うち、水 の週間記念作文コンクール) 【水利用課】	水についての理解を深めるため、次代を担う小・中学 生を対象に作文コンクールを実施	304
21	ボランティア振興事業費等助成 (うち福祉教育推進事業) 【地域福祉課】	・地域福祉教育推進委員会の開催 ・福祉教育推進ワークショップの開催 ・福祉教育当事者講師連絡会の実施	2,000
22	介護人材就業・定着促進事業 (うち介護の未来ナビゲーター 事業) 【介護保険課】	若年層等に介護の仕事のやりがい等を情報発信する県 内若手介護職員「介護の未来ナビゲーター」を県内の 中学校、高等学校、大学等に派遣して介護の仕事の適 切な理解に資する出前授業等を実施	14,950
23	水素エネルギー普及啓発事業 【エネルギー政策課】	県民を対象とした水素エネルギーに関する基礎知識習 得と水素ステーション見学を兼ねたセミナー	4,500
24	障害者職場定着支援事業(再掲) 【労働雇用政策課】	障害のある人の職場定着を支援するため、ジョブコー チを派遣するとともに、企業内ジョブコーチを養成・ 強化する	46,300

番号	事業名	事業概要等	R2 予算案 (千円)
25	障害者雇用企業支援事業(再掲) 【労働雇用政策課】	障害のある人の求人開拓からマッチングまでを一元的に支援する障害者雇用推進コーディネーター等を配置	74,400
26	技術専門校障害者再就職支援事業(再掲) 【職業能力開発課】	技術専門校等が事業主や民間訓練施設等に委託して、障害者の態様に応じた職業訓練を実施	99,548
27	離職者等再就職支援事業(再掲) 【職業能力開発課】	技術専門校が民間教育訓練機関等に委託して、求人・求職ニーズに合った訓練を実施	613,997

8 誰もが夢と希望を持ち社会の担い手となる教育の推進

番号	事業名	事業概要等	R2 予算案 (千円)
1	外国人等学ぶ機会拡充事業 【義務教育課】	・外国人相談員、スーパーバイザー、日本語指導コーディネーターの配置 ・夜間中学の調査研究	15,900
2	日本語指導を必要とする子ども支援事業 【義務教育課】	・日本語指導のための教員の配置 ・翻訳機のレンタル ・支援員スキルアップ研修の実施	95,800
3	ハートフルサポート充実事業 【義務教育課】	・スクールカウンセラーの配置 ・スクールソーシャルワーカーの配置	366,000
4	スクールロイヤー活用事業 【義務教育課、高校教育課、特別支援教育課】	学校におけるいじめ等への対応のため、法務専門家への相談体制を構築し、学校の諸課題の早期解消、いじめ等の事案の未然防止に向けた取組等を推進	4,900
5	生徒指導等推進事業 【高校教育課】	・スクールカウンセラーの配置 ・スクールソーシャルワーカーの配置 ・精神科医への相談体制整備等	37,738
6	スクールネットパトロール (生徒指導等推進事業) 【高校教育課】	インターネットを通じて行われるいじめ等の問題に対応するため、公立学校・私立学校へのスクールネットパトロールを実施	上記の内数 (2,000)
7	高等学校就学支援事業 【高校教育課】	公立高等学校に在学する生徒に対して就学支援金を支給し、保護者の経済的負担の軽減を図る	6,207,405
8	高等学校等奨学事業 【高校教育課】	経済的に修学が困難な高校生等に対し、奨学給付金の支給、教育奨学金等の貸付による支援を実施し、経済的負担の軽減を図る	557,893
9	外国人生徒みらいサポート事業 【高校教育課】	企業等と連携し、外国人生徒に対する日本語教育やキャリア形成に向けた支援を実施	15,300
10	ネット依存対策推進事業 【社会教育課】	・ネット依存度テストの実施 ・青少年教育施設における自然体験プログラムの実施 ・ネット依存講演会の開催	3,000
11	私立高等学校等就学支援金等助成 【私学振興課】	私立高等学校等に在学する生徒に対して就学支援金を助成し、保護者の授業料負担を軽減	7,452,913
12	私立高等学校等奨学給付金助成 【私学振興課】	経済的に修学が困難な高校生等に対し、給付型奨学金を交付することにより修学を奨励	391,350
13	私立高等学校授業料減免事業費助成 【私学振興課】	私立高校が行う授業料の減免に要する経費を助成	1,221,800

番号	事業名	事業概要等	R2 予算案 (千円)
14	私立専修学校等授業料減免事業 費助成 【私学振興課】	私立専修学校（高等課程を設置するものに限る）、私立通信制高校及び外国人学校（各種学校）が行う授業料の減免に要する経費を助成	92,550
15	私立専門学校修学支援事業費 助成 【私学振興課】	私立専門学校が行う入学料及び授業料の減免に要する経費を助成	875,116
16	私立学校スクールカウンセラー 配置等事業費助成 【私学振興課】	私立高等学校等のスクールカウンセラー配置等に要する経費を助成	19,800
17	心のUDプラス事業 【県民生活課】	障害者や外国人への対応を想定した「心のUDプラス実践講座」の実施や小中学校等へのUD出前講座を実施するほか、「UD特派員」（県内大学生等）による県内外のUD事例情報発信やオリパラ都市ボランティアの実践例など心のUDに関する情報発信等を実施（予算額の内数）	5,300
18	男女共同参画推進事業 【男女共同参画課】	「男女共同参画の日」における県民への啓発活動等、県における男女共同参画の推進	3,506
19	ふじのくに型学びの心育成支援 事業 【地域福祉課】	生活困窮世帯の子どもに対し、「学びの場」を提供し、生活習慣の改善や学習意欲の喚起等を図ることに加え、高校生世代の子どもの実学習得、キャリア形成支援に取り組み、子どもの自立心の育成を図る。	34,171
20	児童扶養手当給付費 【こども家庭課】	ひとり親家庭等の生活の安定と自立を図るため、子どもが18歳に達した最初の3月末まで手当を支給	719,000
21	母子家庭等医療費助成 【こども家庭課】	ひとり親家庭等（所得税非課税世帯）の保険給付対象医療費の自己負担分を補助する市町に助成	188,000
22	母子父子寡婦福祉資金貸付金 【こども家庭課】	母子家庭及び父子家庭並びに寡婦の福祉の向上を図るため、高校、大学等の修学資金等を貸付け	521,000
23	ひとり親家庭就学支援事業 【こども家庭課】	児童扶養手当を受給するひとり親家庭の子どもが小学校に入学する際に就学支援費用を補助する市町に助成	5,400
24	ひとり親家庭対策総合支援事業 【こども家庭課】	ひとり親家庭等の自立を促進するため、母子家庭等就業・自立支援センターの運営などを実施	46,700
25	ひとり親家庭放課後児童クラブ 利用支援事業費助成 【こども家庭課】	児童扶養手当を受給するひとり親家庭の子どもの放課後児童クラブ利用料を軽減する市町に助成	26,500
26	社会的養護自立支援事業(子ども の居場所づくり応援事業) 【こども家庭課】	子どもの居場所の取組を促進するため、担い手の開拓や相談支援、ボランティア等の募集やマッチング、セミナー等を実施	11,000

番号	事業名	事業概要等	R2 予算案 (千円)
27	施設で暮らすこどもの大学等修学支援事業 【こども家庭課】	児童養護施設や里親の元で暮らす子どもに対し、20歳から大学等卒業までの修学を支援	57,500
28	社会的養護自立支援事業 【こども家庭課】	施設入所等の措置終了後も引き続き支援を必要とする者に対する支援計画を策定し生活支援等を実施するほか、アパート賃借の身元保証人に対する損失補償（保険）を行う	41,600
29	労働政策総合推進事業 (中小企業労働相談事業、労働教育事業) 【労働雇用政策課】	安全・安心に働ける労働条件を確保するため、労働相談への対応や労働基準法等について学ぶ労働法セミナー等を開催	19,411

9 「命を守る教育」の推進

番号	事業名	事業概要等	R2 予算案 (千円)
1	次世代防災リーダー育成事業 【危機情報課】	次世代の地域防災の担い手となる県内の中学生を対象にジュニア防災士養成講座を実施	5,900
2	私立学校安全教育推進事業費 助成 【私学振興課】	私立学校の交通安全指導員、警備員、スクールバス添乗員配置に要する経費を助成	24,000
3	私立学校耐震化促進等事業費 助成 【私学振興課】	私立学校の耐震化等に要する経費を助成	210,000
4	防犯まちづくり推進事業 【くらし交通安全課】	小学校・特別支援学校の事業の一環として「子どもの体験型防犯講座」を含む子どもの安全教室を実施	10,125
5	通学路防犯カメラ設置事業費 助成 【くらし交通安全課】	子どもの見守り活動を補完するため、通学路沿いの防犯カメラの設置費用の助成を行う	8,700
6	交通安全県民運動事業 【くらし交通安全課】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内全中学・高校1年生に自転車マナー副読本を配付 ・ 高校14校において、交通事故犠牲者等のパネル展や遺族の講演を行い、交通安全意識の高揚を図る ・ 年5回の交通安全運動計画を策定し実施 ・ 高齢運転者の事故防止を目的とし、危険予測トレーニングを実施 	15,665